

(学校用)

様式 A-1

平成 30年 1月 24日

サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 富山県立富山高等学校 中村真愉
2. 講師氏名: Yen-Chou Kuan
3. 同行者氏名: 佐藤 隆一郎先生
4. 実施日時: 平成 30年 1月 22日 (月) 14 : 20 ~ 16 : 10
5. 参加生徒: 1 年生 19 人、 年 生 人、 年 生 人 (合計 19 人)
備考: (理数科学科)
6. 講演題目: Study on SREBP regulation of lipids homeostasis
7. 講演概要:
母国台湾について
研究職につくまでの経緯や研究者としての生活など
研究分野について
8. 使用言語: 英語
9. 講演形式:
 - (1) 講演時間 90 分 質疑応答時間 15 分
 - (2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)
パワーポイントを用いた講演
 - (3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)
同行者による補足やサポート
 - (4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)
学校作成のプリント
10. その他特筆すべき事項:

様式 A-2

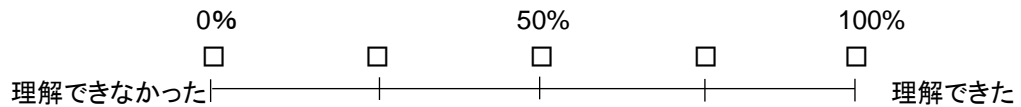
サイエンス・ダイアログ アンケート(参加生徒)

サイエンス・ダイアログの講演を聞いた感想を教えてください。

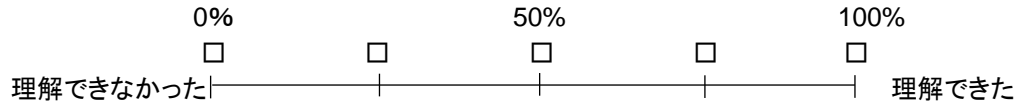
Q1. 在学年を教えてください。 高校 / 中学 1年生 2年生 3年生

以下、Q2～Q5 まで、当てはまるパーセンテージにチェックしてください。

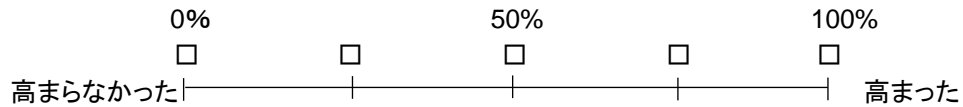
Q2. 講演における英語は、どの程度理解できましたか？



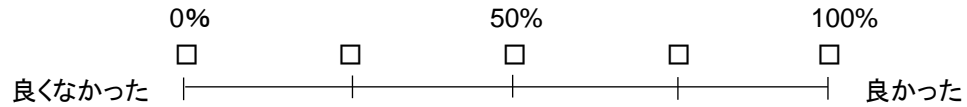
Q3. 講演における研究関連についての説明は、どの程度理解できましたか？



Q4. 講演を聞き、科学や研究に対する関心は高まりましたか？



Q5. 全体として、今日の講演はいかがでしたか？



講義について、良かった点、良くなかった点を具体的に教えてください。

[]

Q6. 再度、外国人研究者の講義を聞きたいと思いましたが？

是非聞きたい 機会があれば聞きたい 考えていない

講義について、お気づきの点や感想などがありましたら、お書きください。

[]

*ご協力ありがとうございました。

様式 A-4

サイエンス・ダイアログ アンケート(参加校の先生)

この度は、本事業にご参加くださりありがとうございました。今後の本事業の運営方法等の参考とするため、下記の内容にご回答くださいますようお願いいたします。

1. 本事業に参加した理由を教えてください。
(探究科で毎年参加しており、生徒にとっては専門的な研究について英語で講義を聴ける貴重な機会であるので)

2. 事前打ち合わせについて
コミュニケーション方法を教えてください。(複数回答可)
1) 2回以上面談 1回面談 メール 電話
 その他()
2) 直接講師と 講師の同僚を介して 高校の英語教諭の協力
 その他()
打ち合わせの内容を教えてください。
(講義の内容や進行について、事前学習のための研究概要とワードリストの依頼など)

3. 生徒は、講演における英語をどの程度理解できたと思いますか？
 理解できた。 ある程度理解できた。
 あまり理解できなかった。 全く理解できなかった。

4. 講演における研究関連についての説明の難易度はいかがでしたか？
 専門性が高く、難解だった。 ちょうど良かった。
 より専門的な内容を講演してほしかった。

5. 事前学習は行いましたか？
 行った(具体的な内容: 学校作成のプリント)
 行わなかった

6. 今回の講演によって、生徒にどのような効果があったと思いますか？
〔 生物学や農学に興味を持つことができた。
 大学以上のレベルの内容の講義を英語で受けることにより、英語学習の必要性を感じ、
 学習意欲にもつながった。 〕

7. 全体として、今回の講演はいかがでしたか？
 良かった 普通 良くなかった

良かった点、良くなかった点を具体的に教えてください。
〔 母国台湾のことや、研究者になるまで、研究者になるには、という内容を講義の
 前半部分に入れていただき、生物学以外のことにも触れることができた。
 同行者の先生のサポートもあり、和気藹々と話し合う場面も見られた。 〕

8. 本事業について、お気づきの点や感想などがありましたら、お書きください。
〔 〕

9. 再度、本事業を活用したいと思いますか？
 是非活用したい 機会があれば活用したい 活用したくない

*ご協力ありがとうございました。